

在住協通信 1月号

～事務局からのご挨拶～

年が明け、あっという間にもうひと月となります。本年もよろしくお願ひいたします！

28日に行われた「九州エリアセミナー」（活動のご報告②参照）では定員を超えるご参加をいただきました。ご参加の皆様ありがとうございました。

また、活動のご報告③でもお伝えしております通り、12月末日現在で会員数が2,000社を突破しております。皆様のご協力に感謝申し上げます。

事務局では来期の準備を進めております。今期は活動の幅が大きく広がった年でしたが、より広い活動を心掛け、また皆様が会員であることを誇りに思っただけの協会を目指して参りますのでご支援よろしくお願ひいたします！！

～今後の予定～

★会員調査（現在返信受付中）

締切：2月14日（金）

毎年行っている全会員様対象の調査となります。こちらで伺った内容は当協会の次年度事業計画に活用させていただきます。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

★中国エリアセミナー（ご案内発送済）

日程：2月13日（木）14:00～17:00

会場：広島オフィスセンター

定員：30名

内容：■講義『建築業界の現状と住宅政策』（国土交通省 ご担当者様）
■会員様参加パネルディスカッション『業務改善・雇用促進への取り組み』

★四国エリアセミナー（ご案内発送済）

日程：2月20日（木）13:00～16:00

会場：サンポートホール高松

定員：30名

内容：■講演『建設人材の求人・採用』（建設系求人雑誌 関係者様ほか）
■会員様参加パネルディスカッション『業務改善・雇用促進への取り組み』

★3月度理事会

日程：3月11日（水）

内容：来期事業計画 承認
今期決算見込 報告 等

～活動のご報告～

① 《 会員様の取り組み事例紹介 》

【関西エリアセミナー】（12月5日）

12月5日（木）、京都府にて関西エリアセミナーを開催し、約70名のご参加をいただきました！

セミナーでは、国土交通省地方整備局の方による『建築業界の現状と住宅政策』の講義のほか、建設系求人雑誌のご担当者による『求人・採用のコツ』、そして会員様による業務改善・雇用促進の取り組み発表が行われました。

当日発表いただいた会員様の取り組みについてお伝えします！



■株式会社杉内工務店 様（群馬県・大工工事）
※以前にもご紹介したため割愛

■インテリア津田 様（和歌山県・内装工事）

- ・受注を見直し孫請け仕事から脱却。工期の厳守や質の高い仕事で信頼を獲得していった。チームを作り大きな仕事を手掛ける
- ・ホームページで一般顧客を開拓。専門工事以外にもできる限り対応して自社を相談先にしてもらえるようにした

■株式会社西田 様（サイディング施工 同質出隅の加工販売・京都府）

- ・作業場のスペースを活用しサイディングのプレカット、同質出隅の製作を行う
- ・設備投資をして自社でサイディング廃材のリサイクルを行い、廃材処理費用を軽減
- ・家庭を持つ女性でも働きやすいよう柔軟な就業時間を設定
- ・外国人技能実習生を採用

～活動のご報告～

② 《 会員様の取り組み事例紹介 》

【九州エリアセミナー】（1月28日）

1月28日（火）、福岡県にて九州エリアセミナーを開催し、50名以上のご参加をいただきました！



■ A・S企画 様（設備工事・大分県）

- ・現場管理にLINEを活用。写真を共有
- ・外国人技能実習生を採用。不安があったが仕事の覚えもよく真面目に働いてくれている
- ・住宅以外にサブコンからの工事も請け負う。緊急性の高い依頼は利益率がいい。依頼時期はある程度決まっているためそれを見越して他のスケジュールを組む

■ 株式会社九州パイリング 様
（地盤補強工事・福岡県）

- ・木杭による地盤補強は客観的なデータの蓄積がなく信頼性が低かったため、大学や木材業界と協力しデータを蓄積、大手地盤保証会社の保証を付与できるように
- ・新たに開発した「QPパイル工法」は建築技術性能証明を取得
- ・有望な人材に定着してもらえよう中小企業診断士に相談し就業規則等の見直しを行った

■ 株式会社イーデザイン 様
（内装販売、施工・熊本県）

- ・受注安定化のため工務店や基礎業者、外構業者等とチームを組み仕事を紹介し合う形を形成
- ・一般消費者からの依頼も確保
- ・短期間で独り立ちできるカリキュラムを作成、休日の確保など「働きやすい職場」づくりを行いスタッフの定着を目指す

～協会からのご案内～

《 技能実習生 採用のお勧め 》



セミナー等でもご案内しておりますが、当協会では会員の皆様に外国人技能実習生の採用をお勧めしております。

より長い期間、日本国内で働くことができる特定技能制度（特定技能1号＝5年）が昨年4月より始まりましたが、入国滞在資格取得のための現地試験はまだ未整備の部分が多く、当面は技能実習生からの移行（技能実習や建設就労の期間を終えられた方については無試験で特定技能に移行可能）がメインになるだろうと予想されています。

当協会では、**技能実習生の採用にご興味のある会員様に説明会を行っております。**「自分の会社は採用できるのか？」「言葉はきちんと通じるのか？」「採用にどのくらいの費用がかかるのか？」等、様々な不安にお答えいたします。

説明会は貴社事務所や最寄りのタマホーム支店で行います。まずは事務局までお問合せください！

～活動のご報告～

③ 《 新規会員様のご紹介 》

【12月度 入会会員】

菊水化学工業安全協会の 様	47社	
古川安全協会の 様（宮城県）	46社	※新規
京都安全協会の 様（京都府）	3社	

【第10期 会員数推移】 **ついに2,000社を突破しました！**

月	会員数	増減
2019年9月まで	1,898	+ 42
2019年10月	1,905	+ 7
2019年11月	1,913	+ 8
2019年12月	2,008	+ 95
第10期計		+ 152

発行・お問い合わせ先：
（一社）日本在来工法住宅協会

〒108-0074
東京都港区高輪2丁目14番18号 グレイス高輪207
TEL：03-6408-0285 FAX：03-6408-0286
E-mail：zairai@jtha.jp HP：www.jtha.jp